

令和4年度 第2回 北区自治協議会 議事概要

日 時 令和4年5月26日(木)午後1時30分から

会 場 豊栄地区公民館 大講堂

出席者 委員

神田(征)委員、神田(恭)委員、諏訪委員、小日向委員、五十嵐委員、
本間(藤)委員、阿部委員、前田委員、山賀委員、清水(博)委員、有田委員、
樺山委員、斉藤委員、佐藤委員、藤原委員、本間(啓)委員、皆川(英)委員、
横山(由)委員、渡邊委員、本田委員、伊藤委員、遠藤委員、佐久間委員

計23人

(欠席：清水(文)委員、鶴巻委員、寺山委員、平松委員、横山(喜)委員、
中嶋委員、皆川(靖)委員)

事務局〔北区役所関係〕

区長、副区長兼地域総務課長(以下「副区長」)、区民生活課長、
健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、消防局北消防署長、
北区教育支援センター所長、農業委員会事務局北区事務所長、
豊栄地区公民館長、地域総務課長補佐2人、地域総務課職員4人

計18人

傍聴者 2人

内 容

1 開会

2 報告事項

(1) 区組織目標について

神田会長

それでは、次第2の報告事項、区組織目標について、区長から説明をお願いします。

区 長

資料は、本日、机上にて配付しました報告資料1-1と1-2をご覧ください。はじめに、報告資料1-1、令和3年度の組織目標の取組み結果についてです。区ビジョンまちづくり計画に定めた「住みたくなるまち北区」を目指して、毎年度、区としての取組みを公表し、

年度終了後に評価を行っているものです。評価と同時に今後の方向性も検討し、次年度の組織目標の設定へとつなげています。令和3年度については、区ビジョンの五つの区のすがたを重点目標として定め、取組みを進めてまいりました。

一番下の枠の評価というところをご覧ください。重点目標の達成数、達成状況についてです。目標数は全体で30、達成数は23となっています。この未達成の事業については、デマンド交通の乗合率や、特定健診の受診率など、達成できなかった原因の中には、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて受診控えや会議の開催ができなかったなどの理由が入っています。個別の取組み状況については、資料1-1の2枚目にA3のシートを添付しております。あわせてこの後、区ビジョンまちづくり計画の説明があります。そちらの資料にも記載がありますので、ご確認ください。

続いて、令和4年度の組織目標についてです。資料は報告資料1-2です。こちらの真ん中が、北区組織目標です。区ビジョンまちづくり計画にある「住みたくなるまち北区」の実現を目指して、豊かな自然の保全と活用、魅力ある農業、地域商業の活性化、子育てや認知症対策などの福祉の充実。地域の防災力の向上などに取り組んでまいります。また区ビジョンまちづくり計画の現行計画が最終年となっています。昨年からは皆さまにもご協力をいただいておりますが、来年度からの新たな北区のまちづくり計画について、自治協議会の委員をはじめ、地域の皆さまと一緒に考えていきたいと思っています。目標を四つ記載のとおり掲げています。私からは以上です。

神田会長

ただいまの説明に皆さんご意見やご質問等ありますか。ないようなので、次に進みます。

(2) 北区区ビジョンまちづくり計画について

神田会長

北区区ビジョンまちづくり計画について、副区長から説明をお願いします。

副区長

それでは、報告事項2「北区区ビジョンまちづくり計画について」をご覧ください。

区のまちづくりの基本方針を示す区ビジョン基本方針に基づき、まちづくりの具体的な取組みを明らかにするものが区ビジョンまちづくり計画です。これらを実現するために、区ビジョンまちづくり計画の実施計画を2年ごとに策定し、さまざまな事業展開をしています。

全体の事業数は114、内訳は評価A、計画を上回る実績があった事業は2事業。評価B、